

図書館においてある本の中から  
おすすめのものを選びました。  
バラエティに富んだ本を紹介します。

「なんでも魔女商会24  
ハムスターのすてきなお仕事」

著 あんびるやすこ



一步ふみだせば世界は変わる！  
そんな勇気もらえるお話です。

町立 鷹巣図書館

TEL0996-86-1111

「昭和のくらし博物館」

文 小泉和子



記憶の中の懐かしいものが満載。  
当たり前にあった、昭和の家族の情景が広がる一冊です。

町立 指江図書館

TEL0996-88-6500

Pick Up publication

# 長島文芸

ながしまぶんげい

## 長島短歌会

道の辺にただよふ如き野菊咲く触れば淡き紫ゆ  
れて

浜畑 松枝

泡だてるビール一杯に酔ふ息子と旅の前夜を  
楽しんで

松元 睦子

石路の花咲く庭に思い出す杖つき立てる母の恋  
しく

市尾 操

ひと日遅れやや右欠けのスーパーマン十八年  
後

岩下 ち江

ひと筋の島の道沿石路の花咲きて秋なるイメ  
ージ

岩下 房代

深む

榎平 頼子

娘のものと施設に暮らす姉見舞ふ車椅子の背に  
百

米尾 和子

合挿しありて

坂之下典子

たへまなく老船頭が唄なせば柳川下りの仲間沸  
き

中山タマエ

立つ

濱田美代子

海原に小さく高き屋久島の姿近づくとツビーの窓

謝の手合わす

日輪は向かふ山端に落ちゆかむひと日の無事に感

押し車止めて佇む吾の背を進めと潮風緩く押し

## 明神俳句会

ひとり言多くなる日々秋の暮  
鳴りわたる島の時報や暮早し  
カンナ燃ゆ旬友の受賞喜びぬ  
雲の間の穂高の峯も秋深し  
文化の日キトラ古墳の壁画跡  
骨董の吉祥文様蕎麦を盛る  
武家屋敷大樹に薫る金木犀  
志し窓の灯りは夜学生  
白露や玉と光りて玉と散る  
校庭に仮設住宅鳥かへる  
病癒え籠あむ母に秋の風

山寄加代子  
迫口 君代  
関 佳代美  
坂口 静子  
筑前 初市  
山田 哲夫  
大堂 早苗  
大堂 光幸  
二階堂恵子  
白男川孝仁  
大堂 正弘

## 一般作品

「短歌」  
メンデルの法則守り今日迄を独り生きたり吾が意  
地なりぬ  
立て込める家並を超え見る空の夕雲かたちくじら  
に見ゆる  
畑荒らすシシを追いつ込む犬の声近き山より銃声四つ  
澄み渡る蒼き空征く一筋の飛機は斜めに音残しをり  
木犀の香れば想ふ故郷の金と銀との咲き散る庭を  
我れ取りて大切なるは親なるや親の恩など忘れて  
成らぬ  
「俳句」  
一瞬で元氣もらいし石路の花

宗方 清明  
中仮屋辰子  
小林 貢  
小林 繁  
母木 良平  
町田 末則  
協田 武志